



千代川が育んだ日本一の鳥取砂丘

灯火高さ日本一の余部埼灯台

***** 兵庫県産業労働部・平成19年度「コミュニティ・ビジネス創出・育成支援事業」*****

(印刷関係企業様用)

地域づくり活動支援基金事務局 (株)テイク
TEL0796-92-2428 FAX0796-92-2206
E-mail: take2428co@coffee.ocn.ne.jp

この度、地域づくり活動を支援する機能を持った名刺(地域づくり活動支援名刺)による協賛広告委託事業収入あるいは寄付などを主な財源として、多様な地域づくり活動を支援するための**地域づくり活動支援基金**を設立いたしました。このシステムは、地域通貨にも似た効果が期待できるものと考えております。つきましては、地元地域づくり活動の一環として、当基金(或いは地域運営団体)へ登録の上、この名刺活用システムの普及にご協力いただきたく、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

< 地域づくり活動支援基金 <http://www.community-re.e-arc.jp> >

【地域づくり活動支援名刺とは】 (詳しくは、基金のホームページを御覧ください。)

地域づくり活動支援名刺とは、協賛企業の協賛広告委託料などにより地域づくり活動を支援していただくための4種類の名刺(特許出願中)です。共通事項として、地域づくり活動支援名刺の表示に続けて、印刷所の登録番号、企業または個人の番号、タイプ別(、K、P)、発行月(0801:2008年1月)及び自治体コードまたは活動団体番号(任意)、地域づくり活動支援基金のホームページのURLの表示をしていただきます。

- 1) **企業名刺Aタイプ**: の表示、企業負担金**4円/枚**を徴収していただき、同額を基金に納付していただきます。
- 2) **企業名刺Bタイプ**: の表示、当初企業負担金**4円/枚**を徴収していただき、同額を基金に納付していただきます。
(企業様へは、事後請求に基づき、追加支援金8円/枚を基金に直接納付していただきます)
- 3) **企業名刺Cタイプ**: Kの表示、企業負担金**4円/枚**を徴収していただき、同額を基金に納付していただきます。
(同じ相手に対する名刺による反復営業活動に用いないの場合の名刺に限定して、ご利用いただけるものです)
- 4) **個人名刺**: Pの表示、個人負担金**4円/枚**を徴収していただき、同額を基金に納付していただきます。
(個人名刺は、企業名・営利事業名の名刺への表示は補助表示以外できないものとしています)

上記の名刺には、地域コードまたは活動団体番号を表示することにより、収集されなかった名刺分に関する支援金の配分先地域または活動団体を特定することができます。また、企業名刺Cタイプ及び個人名刺の協賛広告委託料等は、基金事務局に納付され次第速やかに、預り金からその50%を支援金に充当します。各名刺作成に伴う追加支援金等をご負担いただいた場合は、規定事務経費を控除した額を速やかに、指定活動団体等の支援金に充当します。

上記の協賛広告委託金等と協賛印刷所の事務経費を地域づくり活動支援名刺の印刷代金に含めて徴収後、1箇月単位を原則として基金に納付していただきます。

地域づくり活動支援基金協賛印刷所・協賛企業等募集中!

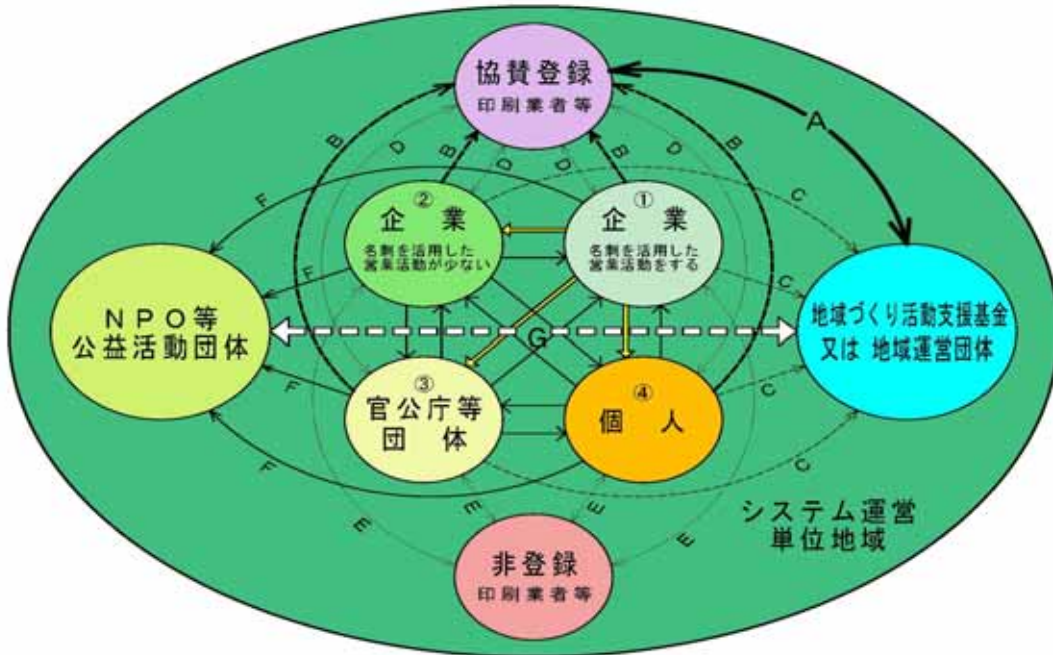
【印刷所が地域づくり活動支援基金に登録するには】

EメールまたはFAX等でご連絡いただきましたら、基金事務局から登録内容に関する書類を送信させていただきます。その他、登録方法の詳細等は当基金ホームページを閲覧していただくか、基金事務局にお問合せください。

【地域づくり活動支援基金設立趣意書】

近年、国策として様々な形で地方分権が推進され、地方自治の自己選択・自己決定・自己責任のあり方が明確化されてきました。これは、地方自治の分野に止まらず、介護保険法、障害者自立支援法に係る制度を始めとする個人個人の自己選択・自己決定・自己責任という権利と義務の明確化に繋がってきています。これらは、行政の歳出削減が究極的な目的であり、国民として或いは地域住民として認識しておく必要があります。一方、経済成長に主眼を置いた施策と物質過剰の社会は、地域人としての自覚や連携・連帯意識を希薄化させ、旧来のコミュニティ機能を劣化させてきました。そのコミュニティ機能の重要性は、特に阪神淡路大震災の際にクローズアップされ、コミュニティの在り様が災難による被害の大小さえも左右することが証明されました。

以上のような社会的背景により、様々な形態の地域づくり(コミュニティづくり)活動が全国的に益々活発化するようになり、または、活発化させようと言う気運が高まってきました。しかし、実際の活動については、一部の経営戦略がうまく構築された活動を除き、たちまち、財源不足・人材(人力)不足の壁に突当り、その活動が鈍化し、消滅に至ることも多く発生しています。地方行政においても、住民の参画と協働に基づく施策の実施を掲げ、その一環としての地域づくり活動等への助成制度を拡充してきました。しかし、財政状況の悪化に伴う様々な既存団体等への補助金削減の流れにより、その助成制度も発展なき停滞状況にあると言えます。そのため、協賛広告委託機能付き名刺を活用するシステム(特許出願中)を各地域に普及させ、各地域の個人、企業、官公庁等が一体となって各地の地域づくり活動或いは地域コミュニティの活性化による活力ある地域の構築を目的とした活動を支援するための基金を設立することにしました。



(活動支援名刺システム概要図)

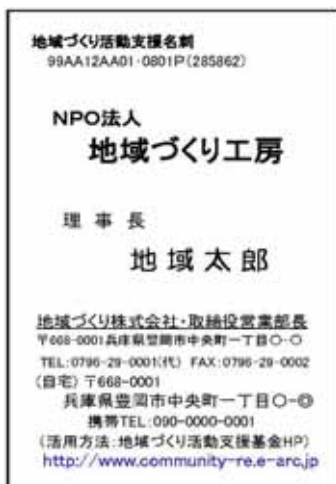
- A : 地域運営団体と協賛印刷業者等との業務契約と事務の履行
- B : 企業・団体・個人と協賛印刷業者等との協賛登録契約
- C : 企業・団体・個人と地域運営団体等との活動支援名刺作成契約
- D : 企業・団体・個人と協賛印刷業者等との活動支援名刺作成契約
- E : 企業・団体・個人と非登録印刷業者等との活動支援名刺作成契約
- F : 企業・団体・個人から地域活動団体への収集名刺の引渡し支援
- G : 地域運営団体等と地域活動団体との協賛広告委託契約



(活動支援名刺システム全体図)



左は企業名刺Bタイプの例です。この名刺は、印刷所の登録番号が31AA99、企業の登録番号がAA01であること、その右に表示した0801は、2008年1月に発行したことを示しています。また、 がBタイプ名刺であることを示しており、Aタイプ名刺の場合は、 を表示します。更に右側に表示した()内の6桁の数字は総務省の自治体コードですが、左の例では、鳥取市のコードを表示しており、収集請求されなかった名刺分の協賛金等は、鳥取市内の地域づくり活動団体の支援に充当することになります。



左図は個人名刺の例です。この名刺は、印刷所の登録番号が99AA12、個人の登録番号がAA01であること、その右に表示した0801は、2008年1月に発行したことを示しています。また、続くPは個人名刺であることを示し、更に右の()内に自治体コード又は団体コードを表示することで、収集請求されなかった名刺分についての支援先の指定等が可能です。